

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

[illegible]

カ テ ゴ リ	非 該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	☐	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21（環境省）を取得している ・エコオフィスまつもと（松本市）を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	☐	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・当社HP等にて、環境活動レポートを公開している												12.6					
20	☐	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・工事現場等の交通表示板等に太陽光発電機材を可能な限り取り入れている ・社屋建設時太陽光パネル設置及び地中熱冷暖房設備設置							7.2						13				
21	☐	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・非合法材を使用していないことの確認を行っている ・認証商品（森林等プランテーションより生産される原材料）を利用している												12.2	13	14	15		
22	☐	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内の浸透を図っている																16 16.5	
23	☐	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備し、社内研修を実施している ・建設業法等関連法規に則り業務を遂行している																16	
24	☐	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産を適切に管理し、保護に努めている								8.2 8.3	9								
25	☐	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に関する規定」を定め周知徹底している																16	
26	☐	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社製品の原材料サプライチェーンを把握している																16	
27	☐	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行っている ・資材（砕石、生コン等）は組合加盟社を利用している					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	☐	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品、サービス使用時に想定されるリスクは、設計図、設計書に基づいた施工に努めている ・施工中の第三者災害には十分に注意し、日々の安全管理を徹底している。また、万が一に備え、保険制度にも加入している			3.9									12.4					
29	☐	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している ・顧客等の声を社内共有する為の体制を整えている									9								
30	☐	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・資材発注時に設計図書等を再チェックし、残余資材の発生を防止している						6						12	13	14	15		
31	☐	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・災害復旧工事に積極的に対応している ・除融雪業務（長野県・松本市）を行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	地域貢献・社会貢献	☐ 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・ 地域に根差した企業を目指し、地域の方の声を大切にしている				4					9		11	12		14	15		17
33		☐ 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・ 松本市消防団協力事業所認定 ・ 松本市災害時サポート事業所登録 ・ 次世代を担う人材(学生・生徒等)へ職場体験を年間を通じて実施している				4							11			14	15		17
34		☐ 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	【予定】地域の原材料の優先的利用の促進								8	9		11	12	13				
35	組織体制	☐ 【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・ 経営者が、経営理念、経営目標を社員に説明し、周知している								8	9								17
36		☐ 【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・ コンプライアンス研修を全社員対象に行っている																16	
37		☐ 【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ CSR管理者を任命している																16	
38		☐ 【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ ステークホルダーと対話し、自社活動の影響を把握し適切に対応する																16	17
39		☐ 【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ リスクマップ等を活用し、リスクの洗い出し、評価を行ったうえで適切な対応を講じている																16	
40		☐ 【社会的責任】 ・ C S R（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・ 社内会議などでCSRを常に周知し、責任を持った対応に取り組んでいる																16	
41		☐ 【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・ 年間計画を策定し、事故や災害ゼロに向けて活動している ・ 年1回、緊急時災害等訓練を実施している 【予定】事業継承計画(BCP)を検討していく									9		11		13 13.1			16	
42		☐ 【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】後継者候補に今後の継承事業内容を指導していく								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）